

# 大学自己評価部会だより

第4号 (平成20年3月)

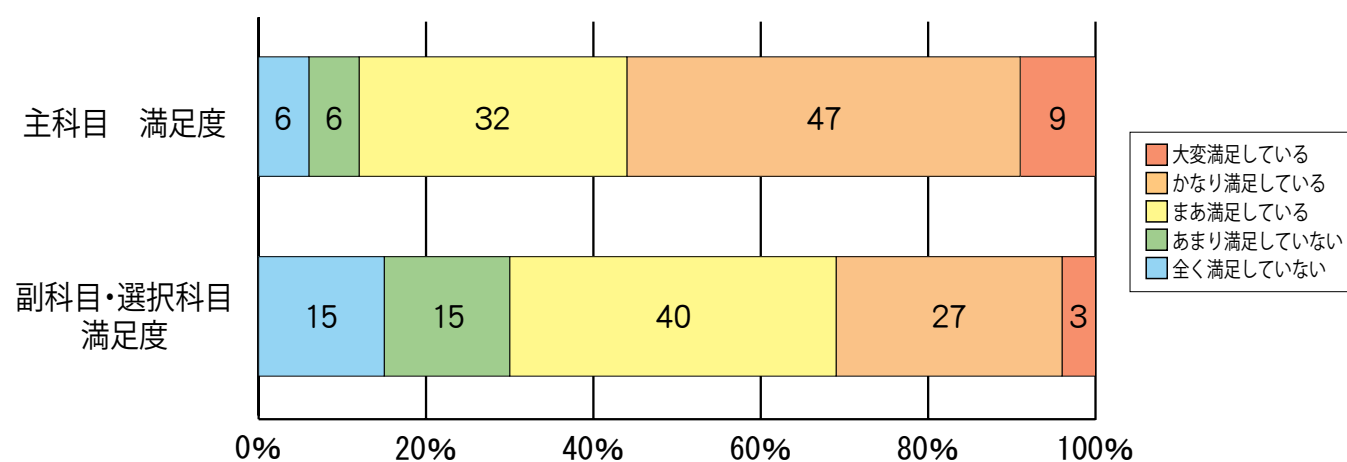
## アンケート調査結果を報告します

平成19年4月に、大学院生2・3・4年生の方々にアンケート調査をお願いしました。調査結果の一部を報告いたします。

### 1) 主科目、副科目・選択科目の満足度

大学院生は学位申請までに、所属する分野が主宰する主科目20単位と、副科目および選択科目を10単位取得しなければならないことになっています。主科目では、大変満足しているかかなり満足している方が56%と比較的多いのにに対して、副科目・選択科目に対しては大変満足しているかかなり満足している方が30%だけでした。現在、大学院では副科目・選択科目の充実を図っております。次回の調査では満足度はあがるかな？

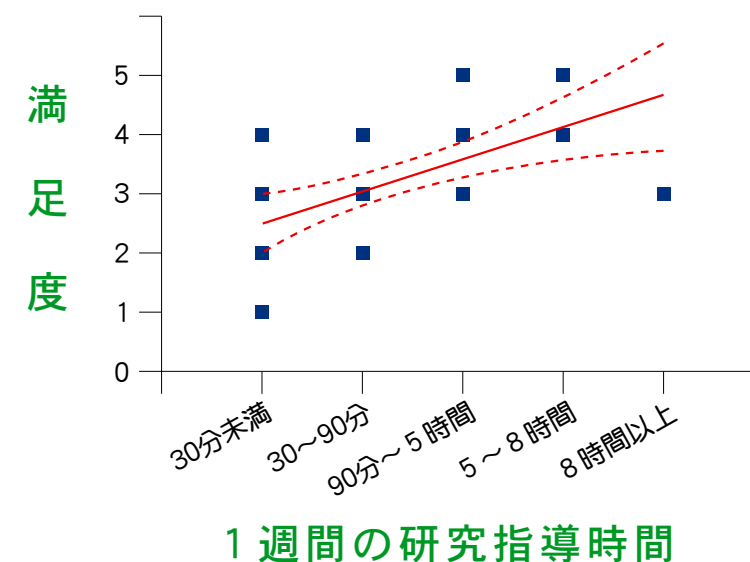
#### 主科目、副科目・選択科目の満足度



### 2) 研究指導時間と研究の満足度の相関

研究指導時間が長くなると研究に対する満足度が高くなるという結果がでました。

#### 研究指導時間と研究の満足度の相関



### 3) 臨床従事時間と研究時間の相関

臨床に従事している時間が長くなると研究に費やす時間が短くなるという結果がでました。大学院の大きな目的は、歯学博士の学位を取得することですから、臨床に従事する時間と研究に従事する時間とのバランスが必要です。

#### 臨床従事時間と研究時間の相関

